



みやき町

こんにちは

議会

です。



〈三根東小5年生〉 9月29日 (火)
自然体験教室 (北山少年自然の家)



〈中原小5年生〉 9月30日 (水)
自然体験学習 (北山少年自然の家)

目次

9月定例会(補正予算・議案審議) …	2～4
臨時議会 …	5
一般質問 …	6～19
編集後記等 …	20

各庁舎、こすもす館ロビーに設置のテレビで議会中継を視聴できます。

また、スマートフォンやタブレット端末でもインターネット議会中継を視聴できます。

みやき町議会中継

検索



令和2年 第3回 (9月) 定例会 報告

会 期	令和2年9月8日 (火) ~ 9月17日 (木)
議 案	町提出：28 議案 / 議会提出：3 件

令和2年度 みやき町一般会計補正予算 (第5号) 【可決 (賛成11、反対1)】

4億6,628万6千円を追加し 総額 **198億6,466万円** に。

〈主な一般会計補正歳出予算〉

	項 目	補正額	説 明
1	スポーツ政策ディレクター委託料	150万円	町のスポーツ政策ディレクターを委嘱した海堀あゆみ氏の活動に対する委託料
2	企業版ふるさと納税支援コンサルティングサービス利用料	900万円	企業版ふるさと納税の支援コンサルティングサービスの利用料
3	施設建築工事関連補償費	1,325万6千円	メディカルコミュニティセンター建設に伴う工事区内運営事業所への休業・物件補償費
4	(新型コロナウイルス感染症対応) 応援クーポン券追加事業業務委託料	3,166万2千円	1世帯3千円の応援クーポン券を町内全世帯に追加配布を行うための委託料
5	(新型コロナウイルス感染症対応) 売上減少事業所経営支援給付金	2,050万円	新型コロナウイルス感染症の影響により売上の減少した事業所の経営支援給付金
6	(新型コロナウイルス感染症対応) ひとり親世帯臨時支援金	1,050万円	18歳未満の子供を扶養し、所得が一定以下のひとり親世帯に対し1世帯当たり5万円の経済的支援
7	(新型コロナウイルス感染症対応) 子育て臨時支援金	910万円	令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した新生児1人当たり5万円を支援
8	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業補助金	2,319万円	介護施設等の老朽化に伴う大規模改修等の施設整備事業を行う事業所への補助金
9	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金	200万円	町内4保育園への感染症対策への補助金
10	個別予防接種医師委託料	305万円	10月1日から定期予防接種となる「ロタウイルスワクチン」の予防接種医師委託料

	項目	補正額	説明
11	さが園芸生産 888 億円推進事業費補助金	540万円	ブロッコリーの製氷機を導入し三神エリア管内の共選体制を図り、作業の分業化による農家労働の軽減と、品質劣化防止による有利販売を推進するため、佐賀県農協が事業主体となり取り組むための経費
12	水路整備事業費	671万円	7月豪雨によって被害が発生した向島地区の支線用排水路及び中津隈西地区の幹線水路の一部崩壊による水路の整備費
13	スポーツ施設利活用健康増進事業 【内訳】 ①チケット購入費 ②チケット販売管理委託料	1,210万円 ①1,100万円 ② 110万円	町内3スポーツ施設（みやきリンクス愛しとーとゴルフクラブ、B & G海洋センター、みやきジム）のチケット（回数券）を町が定価で購入し、一般社団法人みやきスポーツコミッションにチケットの管理・販売を委託し、町民及び町内企業へ定価の6割程度にて販売予定

〈債務負担行為〉

事項	期間	限度額
北茂安中学校給食調理業務委託事業 【内容】 今後3年間の給食調理業務委託業者選定のため	令和3年度～令和5年度	4,356万円

〈地方債補正(追加)〉

起債の目的	限度額	起債の方法	利率
公共土木施設災害復旧事業債 【内容】 上通瀬川河川改修事業の補正・財源更正	3,250万円	証書借入	年4.0%以内

〈地方債補正(変更)〉



起債の目的	限度額	起債の方法	利率
臨時財政対策債 【内容】 発行限度額3億343万4千円と現予算額2億9,433万5千円の差額909万9千円を増額補正	3億343万4千円	証書借入	年4.0%以内

〈令和2年度 みやき町特別会計補正予算関係〉 【全議案 可決(全員賛成)】

内容	補正額	補正後の総額
国民健康保険特別会計	1億592万6千円	39億9,337万8千円
下水道事業特別会計	512万2千円	17億9,882万2千円
工業用地取得造成事業特別会計	125万円	8,285万9千円
グリーンパーク推進整備事業基金特別会計	(基金繰入金) △225万4千円 (繰越金) 225万4千円	6,507万5千円
後期高齢者医療特別会計	207万3千円	4億3,153万6千円
住宅用地取得造成事業特別会計	616万9千円	3,885万4千円
ふるさと寄附金基金特別会計	2億9,856万1千円	39億8,141万8千円

〈主な議案〉 【全議案 可決】

条例の制定	みやき町議会議員及びみやき町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	全員賛成
【内容】立候補者の負担の軽減による立候補の機会均等などを目的とし公費負担の取り扱いに関しての規定の整備を行うための条例を制定		
条例の改正	みやき町税条例の一部を改正する条例	全員賛成
【内容】地方税法等の一部を改正する法律等が公布されたことに伴い、文言の追加、整理、項番号の整理、規定の整備等		
条例の改正	みやき町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
【内容】災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、条文の整理		
工事請負契約 【 全員賛成 】		工事請負契約 【 賛成 11、反対 1 】
町営石貝団地4棟5棟外部改修工事		B & G海洋センター施設改修工事
◇契約の相手方：みやき町 平野建設（株） ◇請負金額：6,699万円（含消費税） ◇工期：R2.9.16～R2.12.25		◇契約の相手方：鳥栖市（株）栗山建設 ◇請負金額：2億6,543万円（含消費税） ◇工期：R2.9.16～R3.3.15
		
物品売買契約 【 賛成 11、反対 1 】		物品売買契約 【 全員賛成 】
小中学校電子黒板整備事業		小中学校学習者用端末整備事業
【内容】北茂安小、中原中 各5台、北茂安中、三根中 各2台、中原小3台 計17台を更新 ◇契約の相手方：佐賀市 西日本電信電話（株）佐賀支店 ◇契約金額： 710万6千円 （含消費税） ◇契約期間： R2.9.16 ～R3.3.31		【内容】タブレットPC 620台の購入 ◇契約の相手方：佐賀市 西日本電信電話（株）佐賀支店 ◇契約金額：2,271万9,466円（含消費税） ◇契約期間： R2.9.16 ～R3.3.31
		

<p>町道の認定 【全員賛成】</p> <p>【内容】（路線名）北茂安小学校西通線 ◇幅員 3.8 m～4.0 m ◇延長 110 m</p> 	<p>人権擁護委員候補者の推薦 【同意（全員賛成）】</p> <p>【内容】委嘱期間（任期：3年間） 令和3年1月1日～令和5年12月31日</p> <p>◇田中 文子 氏（中原校区） ◇田中 聖吾 氏（中原校区） ◇牛島 一孝 氏（北茂安校区） ◇石橋 敏男 氏（北茂安校区）</p> <p>人権擁護委員は、皆さんの問題解決のお手伝いをします。</p>  <p>法務省ウェブサイト (www.moj.go.jp/JINKEN/jinken18.html)</p>
--	--

意見書（可決分は国会等へ提出）

1	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	全員賛成
2	地方財政の充実・強化を求める意見書	全員賛成

令和2年 第5回臨時会 報告

会 期	令和2年8月5日（水）
議 案	町提出：3議案

1	専決処分の承認	みやき町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認
2	補正予算	みやき町一般会計補正予算（第4号）	賛成 12 反対 1
	【内容】3億540万5千円を追加し、総額193億9,837万4千円に 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国の補正予算第2号）事業に要する経費、7月豪雨による災害復旧に係る経費、GIGAスクール構想に伴う公立学校情報機器購入費等		
3	補正予算	みやき町ふるさと寄附金基金特別会計補正予算（第3号）	賛成 12 反対 1
	【内容】845万9千円を追加し、総額36億8,285万7千円に 一般会計で行う新設保育所等整備地の土地測量、造成設計・開発申請業務委託料の財源としての繰出金		

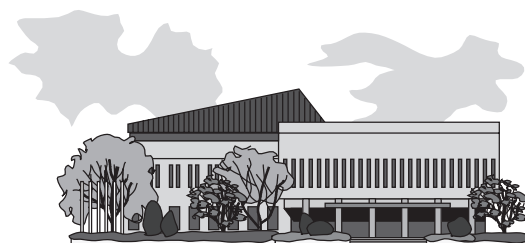
一般質問 町政を問う

一般質問とは、定例会において議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。令和2年第3回定例会の一般質問は13人が行いました。

各議員のページには、QRコードとSDGsの17目標のロゴマークを掲載しています。QRコードからは録画映像をご覧いただけますので是非ご利用ください。

(掲載は登壇順)

番号	議員	質問要旨	頁
1	9番 園田 邦広	1. B & G海洋センター改修工事について 2. B & G海洋センターの敷地内にある学習支援塾について	7
2	7番 牟田 秀文	1. 今後の町の福祉政策について 2. メディカルコミュニティセンター建設とB & G改修工事の今後の計画について	8
3	8番 古賀 通	1. 飲食店テイクアウト支援事業について 2. 坂口地区「未来防災拠点型農業プロジェクト構想」について	9
4	2番 目野さとみ	1. 子宮頸がん予防ワクチンの正しい情報提供について 2. イベントや町政・災害等情報発信について 3. メディカルコミュニティみやきの管理者について	10
5	11番 松信 彰文	1. 梅雨期や台風時期の豪雨による水害対策について 2. リサイクルプラザ施設の使用延長について 3. メディカルコミュニティみやきへのテナント入居契約書の締結について	11
6	14番 岡 広明	1. 小・中学校の蛇口を自動水栓について 2. 指定管理者による管理、業務についての監督責任は誰がするのかについて	12
7	15番 益田 清	1. PCR対策と拡充 2. コロナ禍での各種保険料の減免措置 3. 地域再生計画について 4. 井戸から上水道工事補助	13
8	1番 田上 幸男	1. 新型コロナウイルスについて	14
9	3番 岡 友清	1. 町財政計画における地方債償還計画について 2. ふるさと寄附金の状況について 3. 町内の人工芝グラウンドの整備について	15
10	5番 中尾 純子	1. 少人数学級実現のために町がすべきこと 2. 教職員増とスクールサポートスタッフの要請は	16
11	12番 平野 達矢	1. 令和2年度当初予算、既年度決算から見る財政状況判断と今後の財政運営の在り方を伺う 2. 令和3年度予算編成の基本方針	17
12	6番 大石 安弘	1. 防災対策について 2. コロナ検査キットの購入について 3. マイナポイントについて	18
13	10番 宮原 宏典	1. こすもす館周辺農地を豪雨対策に調整池建設急務	19





園田 邦広 議員



問

B&G海洋センター施設の改修工事について、当初予算と実施工事費が大きく増減が出ているのはなぜか

答

設計事務所による現地確認調査の結果および、施設利用者の利便性を考慮したためである

問 当初予算では、

17項目の工事内容で工事費が総額で2億7126万円が計上されていた。その中で8項目について1億1329万円が減額、9項目について6910万円が増額となっており、当初予算に計上された積算根拠は、基本設計なしで机上での計算ではなかったのか。

問 温泉掘削について、時間をかけ調査を行った。最終的には温泉掘削はしないと判断されたが、その費用6886万円は減額すべきではないか。

答 本来ならば当初予算要求時点で、実施設計における内容を十分に確認検討し

たものを計上、温泉掘削が中止になった

予算については不用品としないければならぬと思っております。今後このようなことがないよう早期の事業計画の立案や、関係者等の調整を行う上で基本設計による予算要求を行うよう努めたい。

答 追加工事の要因は、利用者の要望(特に高齢者)によるもの。またメディカルコミュニティセンターとの電気系統の一元化・職員の休憩室・空調設備・プール排水の貯水槽の新設等の計画であり必要な工事と考えている。

問 B&G海洋センターが改修工事をする

ことにより移転が余儀なくされている。現在20名程度の子ども達が塾にきているが、塾の先生および生徒達が困惑されている。町として移転先を確保すべきではないのか。

答 B&G海洋センターが改修を進めたい。B&G財団から特別な計らいで3千万円を頂いており、財団の希望でもある子ども、高齢者の居場所づくりといったモデル的な取り組みをぜひ実現したい。学習支援塾は継続していただくため、一定期間何らかの形で場所を提供していくとともに、メディカルコミュニティセンターの中で新たな居場所づくりに取り組んでいきたい。

答 当初予算では温泉掘削が必要であったため、改修経費を抑えた施設建設時の設計図書をもって積み上げ概算設計で予算要求をしていた。



令和3年4月リニューアルオープンを目指し、いよいよ改修工事が始まるB&G海洋センター

問 今度の実施計画では新たに5項目の工事が追加され、その工事費が4370万6千円となつている。本当に必要な工事なのか疑問に思う。

B&G海洋センターの敷地内にある学習支援塾について

問 このプレハブはどこが設置したのか、また、契約はどうなっているのか。

答 所有はみやき町、

答 塾の先生は以前町内の学校に勤務され経験豊かな方で、塾に行きたくても行けない、優秀だが経済的に事情がありその能力を生かしきれない等の子ども達を支援している。今後子ども達の居場所



B&Gの横で開かれている塾



牟田 秀文 議員

問 ①みやき町地域福祉計画が最終年度を迎え、令和3年3月には次期計画を策定する。同時に、みやき町障がい福祉計画、障がい児福祉計画はどのような計画を考えておられるのか。また、これまでの期間の計画目標を実施されたが、その計画に対しての検証結果を次期対策に組み込まれていくのか。

②町は今後も一人暮らしや高齢者世帯の増加で巡回バス以外の公共交通機関の確保や移動スーパースーパーの話は、どのようになっているのか。

③高齢者世帯の御用



高齢者移送サービス

答 ①今年度策定予定の次期みやき町障がい福祉計画について、みやき町が福祉計画に「まごボタン」の導入計画、防災無線の機能を付け加えることについて、障がい者中の人の中原たすけあいの会が今年度で活動中止で利用者から大変困っていると聞くと、町の考え方は、

②公共交通機関の利用が困難な要介護高齢者に対し福祉有償移送サービスの利用の相談を受け付け、調査を行い、今後も福祉有償等を活用し移動手段を確保し福祉タクシーの利用促進にも努める。移動スーパースーパーは、ローン本部が車両・備品

③「まごボタン」による災害関連情報伝達手段について本年度400台を準備し、活用いただけるよう進めている。

④福祉有償移送サービスで、利用者が50名、もやい号が55名程度利用され、今後利用者のお困り事をお聞きして、支援に努めていきたい。



建設中のメディカルコミュニティセンター

問 開館オープンを10カ月後に控え、テナント入居企業を早急に仮契約締結をできるように準備を整えていると6月議会で答弁されたが。

①今現在、入居予定企業が何社確保され何社と仮契約されたのか。

②進入道路問題をどう考えておられるのか。

③メディカルコミュニティセンターとB

③「まごボタン」による災害関連情報伝達手段について本年度400台を準備し、活用いただけるよう進めている。

④福祉有償移送サービスで、利用者が50名、もやい号が55名程度利用され、今後利用者のお困り事をお聞きして、支援に努めていきたい。

答 ①賃借料が発生する連携事業者として15社、9月中をめどに仮契約の締結の計画で考えている。

②メディカルコミュニティセンター西側入り口付近から延びる農道の拡幅を行い、用地買収の方針、具体的な計画の方向性などを検討している。

③今のプール利用者にとって、サービス向上性が図られるため、その管理運営を一元化することが最も効果的と考えている。外部委託も含め、企画調整課と具体的な調整を行っている。

メディカルコミュニティセンター建設とB&G改修工事の今後の計画について

&Gの管理運営の指定管理者をどう考えておられるか。



問 今後の福祉政策を問う

個別計画において詳細な人数等の指標をもつて計画策定へ

問 開館オープンを10カ月後に控え、テナント入居企業を早急に仮契約締結をできるように準備を整えていると6月議会で答弁されたが。

答 ①賃借料が発生する連携事業者として15社、9月中をめどに仮契約の締結の計画で考えている。

期間限定
50%割引
テイクアウト
対象店

TAKE OUT eK!

子ども見守り隊
みやき町商工会

全店
50%
割引

おいちで外食気分
味わいませんか?

各店限定商品の為
売り切れ次第終了!

期間
8月1日土
11月30日月

TAKE OUT eK!

お持ち帰りできます



坂口地区の未来防災拠点型農業プロジェクト構想

問 新型コロナウイルスは世界に拡大し人類は最大の感染防止やワクチンの開発に努力している一方、経済活動との表裏で苦悩している。今回の生活支援では、各種の給付金が施行されている。飲食店テイクアウト支援事業は町民に人気であったが実施要領に問題点はなかったのか質問する。

答 初の施策であったが8月のお盆前を50%割引で全体的には良かった。今後の課題としては、
①財源が地方創生臨時交付金と町のふるさと寄附金特別会計より1010万円の予算であったが少額だった。
②町内の飲食店23店が上限30万円の補助額としたため個別メニューに差額があつた。

③飲食店支援が目的であり、予約者の町内在住確認を問わなかった。
以上は全て町商工会へ委託していたので今後は予約制のあり方と併せて検証する。

問 九州一の暴れ川、筑後川は流域周辺に多大な恩恵をもたらした反面、住民の生死にかかわる大洪水が歴史上に多く発生している。坂口地区は河川蛇行を大改造

坂口地区「未来防災拠点型農業プロジェクト構想」はぜひ実現を

するため明治19年より第3期にわたり住民の意向に反して大工事を施工し、現在に至っている。過去に数度の計画があつたが、国は国有地4.2haが地元住民により耕作されているものの有効安全な活用がされないまま土地の返還を通告されていた。今回、九州地方整備局の河川管理のもと広川の安全強度化に伴う構想につ

いて、ぜひ実現していただきたい。
答 国土交通省が堤防を強化するとともに盛土し、その場所に防災施設を整備し住民の方々に活用していただく農業体験交流ゾーンを設ける計画である。今後、国との協議を経て地区説明会を開催する。地区の安全・安心のためにも全力で取り組んでいく。



問

新型コロナウイルス感染による生活支援策でテイクアウト50%割引は好評であったか

答

1010万円の予算で、早期予約・完売であったが、問題点を検証する



目野さとみ 議員



みやき町アプリ

問 災害時に自主避難所開設の予定時間、小中学校の臨時休校・放課後児童クラブの閉所、ごみ回収の中止等の緊急情報が入ってくることは、大変便利。必要な情報をスピーディーに受け取れることは地域力・防災力・安心に繋がる。本町もホームページとみやき町アプリだけでなくLINEも活用

答 LINE社のメッセージの送信は月額料金無償。LINEは、既に利用されている方も非常に多いソーシャルネットワークワーキングサービスである。速やかに導入の準備を進めてまいりたい。

問 主な原因とされるHPV（ヒトパピローマウイルス）に効果がある予防ワクチンは、国の定期接種であるが、接種後に多様な副反応の報告があり、国は積極的な接種勧奨とならないよう通知。しかし、小学6年生から高校1年生相当の女子やその家族に対し、事前に接種の可否を判断するための正しい情報のお知らせは必要と考える。本町の対象者への周知、接種状況を伺う。

子宮頸がん予防ワクチン

答

LINEを活用する

問

LINEを活用し町の情報発信を



答 町のホームページに厚生労働省作成のパンフレットを添付、乳幼児相談、健診の際に定期予防接種として説明。町内で受診できる医療機関を掲載した「みやき町乳幼児健診・予防接種カレンダー」を全戸配布している。

問 対象者のご家庭にリーフレットを個別に送り、HPVワクチンの正しい情報を基に家庭で話し合い、自己決定権の環境をつくり、せめて定期接種の権利がなくなる高校一年生の女子に対しては、「助成期間終了のお知らせ」を周知するべきと思うが。

答 国は対象者のうち希望者の定期接種の周知、接種の機会の確保を図ることは勧告している。個別の通知は控えるとして、広報等の周知を追加し県内の状況を確認しながら検討していく。

	H22	H23	H24	H25	H26～	合計
1回目	175	315	34	7	0	531
2回目	123	353	40	6	0	522
3回目	1	415	77	6	0	499
合計	299	1083	151	19	0	1552

【現在の接種状況】

問 昨年5月に鳥栖市から現リサイクル

答 現リサイクルプラザの5年程度の借受延長使用の話があるが、それについての考えは。

佐賀県東部環境施設組合で新焼却施設の建設契約議案が可決された。一方、リサイクルプラザは建設予定地から有害物質が検出され、建設用地を縮小したため(4・2ha↓1・7ha) 関連事項が未定となっている。

経過報告



松信 彰文 議員

◎焼却施設

	鳥栖・三養基西部環境施設組合	佐賀県東部環境施設組合
構成市町	鳥栖市、上峰町、みやき町	鳥栖市、神埼市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町
所在地	みやき町大字箕原 4372 番地	鳥栖市真木町字今川
敷地面積	18,368㎡	約 16,400㎡
供与期間	平成 16 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月末 (20 年間)	令和 6 年 4 月 1 日～令和 36 年 3 月末 (30 年間)
計画人口	約 112,000 人	約 153,000 人
処理能力	66 t / 日 × 2 炉 132 t / 日	86 t / 日 × 2 炉 172 t / 日
請負業者金額		福岡市・日立造船(株)九州支社 約 156 億円

◎リサイクルプラザ (各家庭から搬入されたゴミの分別処理施設)

	鳥栖・三養基西部環境施設組合	佐賀県東部環境施設組合
構成市町	鳥栖市、上峰町、みやき町	鳥栖市、神埼市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町
所在地	みやき町大字箕原 4432 番地	未定
敷地面積	18,200㎡	未定
供与期間	平成 16 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月末 (20 年間)	未定

問 先の6月議会内で内水対策として土地改良

答 道路・水路・河川の法面崩落等が14カ所だった。

問 今年の梅雨期の被害状況は。

江口地区内水氾濫対策

答 鳥栖市からの正式な申し入れがあったら、地元地区や議会と十分に協議し、最終判断をしたい。

通瀬川排水機場周辺河川および幹線水路状況



【各土地改良区の幹線水路の状況】 (1㎡=1t)

	延長(m)	深さ(m)	容量(m ³)	1.5m下げた場合(m ³)
北茂安	11,204	3.0	336,120	268,896
三根東	10,255	3.5	538,388	499,932
三根西	11,218	3.0	538,464	471,156
土井外・坂口	3,089	2.0	43,246	25,485
合計	35,766		1,456,218	1,265,469

問 江口地区の通瀬川排水機場付近は周辺一帯の雨水が一挙に集中する。その結果、内水氾濫が発生し被害が拡大している。即応対策と

答 各土地改良区と連携協力し一定の効果はあった。

答 内水氾濫による被害防止は避難対策も含め取り組む。排水機場の能力向上については県に対し要望を続けていく。

して北茂安土地改良区と一致協力した幹線水路の事前排水や、抜本対策としての通瀬川排水機場(毎秒6t×3台)の能力向上に真摯に取り組むべきだ。



答

正式な申し入れがあれば協議を行う

問

現リサイクルプラザの延長使用についての考えは

プラザの使用延長検討の申し入れがあった。その後、本町より確認書を出したが未回答だ。

問 構成2市3町の多額な費用負担や住民の利便性の観点から現施設の延長使用を検討したかどうか。



岡 広明 議員



問

小・中学校の水道蛇口、汚れた手ででも触れずに使える自動水栓へ

答

自動水栓のメリットは十二分に理解している。コスト面の課題等を含め検討したい。

問 新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ等多くの病原菌を感染防止するためには、多数の児童生徒が使用する蛇口を自動水栓に取り替えれば、清潔が保たれ、水量の節水にもつながり、衛生的で感染拡大の歯止めになる。

特にトイレや廊下に設置されている蛇口を自動水栓にすれば効果的である。

町内7校毎の蛇口数、トイレの蛇口数、現在の自動水栓設置数の状況を伺う。

学校毎の蛇口設置数（個）			
学校名	蛇口の設置数	トイレの蛇口	自動水栓設置数
中原小	276	41	0
北茂安小	319	60	1(多目的トイレ)
三根東小	203	40	1(多目的トイレ)
三根西小	242	39	0
中原中	215	27	1(多目的トイレ)
北茂安中	235	55	0
三根中	162	41	66(41はトイレ)

する手洗いは、感染症や食中毒を予防するために丁寧に指導を徹底しているのが現状である。

学校毎の蛇口数等は次の通りである。

問 自動水栓の設置に対する対応、今後の方向性を伺う。

答 学校施設、設備の改修、修繕が必要になった際や災害等に復旧工事がある場合併せて行うことが合理的である。

トイレや各教室前の蛇口の切り替えだけでなく数自体の増設を含める必要性があると考えている。



自動水栓の水道蛇口

問 町営住宅には公営住宅法に基づき住宅（北浦・石貝・新町・東寒水団地等）と地域優良賃貸住宅（ティアラみね母館・ティアラみねトマト館、オリブ館、ひまわり館）戸建て住宅等の2本の条例に基づき指定管理者を定め管理業務等を契約している。入居募集、住宅使用料（滞納）、空部屋等、努力されている。が若干増えている。指定管理者に対する監督は町である。

町営住宅の指定管理者による管理業務の責務は

問 指定管理者制度も3年目である。管理業務の運営に対し特に入居者が草の繁茂には不満の声が聞かれる。害虫類が多く発生し管理不十分である。快適な生活ができるような管理業務

答 住宅使用料（家賃）はこの2カ年を見れば0・9パーセント収納率は上昇しているが、ここ5年は未納額が多くなっているのが事実である。

空部屋は7月末で31戸となり減少した。今後、維持管理それに入居率の向上、滞納者の滞納督促等、指定管理者と連携を図り努めていく。



県道沿いの繁茂した東寒水団地

をすることが指定管理者の責務では。

答 各団地を確認したところ現行計画の見直しも必要かと考え指定管理者と連携し回数、作業時間、予算等も総合的に考慮し今後とも公営住宅の環境の向上に努めてまいりたい。

草の繁茂は今後状況等を見まして2回にするか特にひどいところは適宜管理を適切に行いたい。



益田 清 議員



問

コロナ感染対策
PCR検査・かかりつけ医で受けられないか



答

県は検査を受けられる医療機関の拡充を
計画している

問 「感染が心配。検査をかりつけ医で受けられるように」との声がある。特に老人施設で働く人など、自分が感染しているのではと思われる方には、近くの病院で負担なしで検査が受けられるようにすべきだ。

答 インフルエンザ感染症と重なる時期になっている。これまでは、帰国者・接触者相談センターに相談し、指定医療機関で受診するようにしていたが、かかりつけ医師の紹介で指定医療機関(病院)を受診できるよう体制を整えられてい

る。県では、検査病院を増やす予定。県や医師会から通知等があれば、広報で知らせたい。

コロナ禍による収入減少 税減免可能の周知を

問 前年比3割以上の減収では国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料が減免等の対象となる。

答 現在の減免件数は、相談窓口の一本化はできないか。減免財源は国の財政措置としているので周知徹底を求めたい。非正規労働者は対

前年同月比131万人減少とされる。国保加入者は非正規労働者(パートや派遣)も多く、知らせていくことが大切。

答 国保税は、8月末までに21世帯38件の減免措置を行っており、後期高齢者医療保険料は2件となつている。チラシの全戸配布やホームページなどで周知を行った。

介護保険料減免は申請件数5件、4件が減免の対象に。受付期間は年度末まで。10月「みんなの介護保険」(冊子)に掲載、周知する。受け付けは鳥栖地区

町地域再生計画 住民の願いにこたえない

広域市町村圏組合介護保険課。
国民年金保険料免除申請は7件。住民窓口課および各総合窓口課で対応している。

問 みやき町地域再生計画(期間5年間)が策定された。事業の財源は企業版ふるさと納税(寄附額は税控除の対象)とされ不足分は町費で賄う。寄附目標額は36億5千万円。事業内容は。

答 計画は七つのテ

- ①健康寿命を延伸し高齢者が活躍する場を創出する事業
- ②ユニバーサルタウンの更なる推進
- ③幅広い世代に対して農業振興を支援し安定したしごとを創出する事業
- ④ICTの活用
- ⑤スポーツ政策を通じた新しいひとの流れを創出する事業
- ⑥豊かな郷土を保全し若年者の心にのこる風景を創出する事業などだ。

企業の寄附、収入があつた時点で、意思を踏まえながらどんな事業に充てるべきか判断していきたい。

問 計画はハード中心になっていないか。住民の願いに沿つた計画とは言えない。批判の指摘事

項は、現在、石貝区に「メディカルコミユニティみやき」を建設中(建設費26億円・来年度オープン)、その活用の意義を医療費抑制対策としている。しかし、2階テナントには久留米天神会の病院(診療所)が開設される。医療費は逆に増大する結果になりはしないか。また、「すでに整備している公共施設を核に公園や多目的グラウンドの整備、民間分譲による宅地整備およびPFI方式によるマンション整備など官民連携のまちづくりを推進します」と示している。財政難のなか、こすもす館周辺(東尾)開発について、リスクがあるのではないかと批判した。(質疑時間切れ)



田上 幸男 議員

問 いまだ終息を迎えない新型コロナウイルスは、「コロナ失業」というものを生み出し、厚生労働省の発表で8月末時点、解雇や雇い止めになった労働者は5万人を超え、その4割程度が有期雇用労働者などの非正規雇用労働者と言われている。特に女性、高齢者が多く、女性は男性の2・5倍にもなる。そのようなコロナ禍の中、本町の会計年度任用職員の仕事方、また、町職員採用試験の応募状況について、コロナの影響はあったのか、コロナ失業と本町の関係を含めて答弁を伺う。

答 残念ながら、本町における経済について統計的な数字は現在出ていない。しかし、関連する数字で報告すると2月から4月に廃業が6件出ている。ただ、これがコロナの直接的な原因なのかは把握できない。全国ベースのコロナによる経営破綻は、6月をピークに下がっている。総務省より非常勤職員を含む職員全体の働く場の確保に万全を期す通知を受け、

問 コロナ禍の中、みやき町の現在と今後のあり方を問う

答 各課連携し、安全確保に努めながらより良い対策を進めていく

学校の臨時休業期間中において、本人の希望を確認し、柔軟に業務体制の確保を図った。職員の採用については、職員数の適正化に努め、必要な人員の確保に主眼を置き、採用を検討する。

問 体育大会や文化祭、修学旅行など、これらの行事はどうなっているのか。また、町の施設（体育館・図書館・プール）などの使用状況と安全対策はどうか。不安の声が聞かれるので答弁願いたい。

答 中学校の体育大会は実施、小学校も11月に中学校と同じく、来賓の参加自粛を依頼し、保護者も事前に参加登録していただいている。騎馬戦など接触するような競技を外した内容に変更し、午前中で終了するようにしている。中学校の文化発表会は、規模を縮小したプログラムで実施を予定している。中学校の修学旅行については、旅行先の新型コロナ感染状況、保護者の意見、旅行行程上の配慮や学校医の意見等により、中学校校長会で

慎重に協議を行ってもらった。感染に対する不安が払拭できないとの事で本年度3年生の旅行は中止となった。キャンセル料は、保護者の負担にならないよう国の予算を活用していく。小学校は10月下旬に予定しているが、旅行先の感染状況などを考慮して検討する。町の施設は7月より図書館を含む全施設が通常通り開館している。手洗い、うがい、マスク着用、消毒液の利用や発熱・体調不良の方の利用を控えていただくようお願いをしているとともに、利用者が触れる手すりやロッカー等の消毒も行っている。

問 コロナ禍の中、雇用への影響が心配

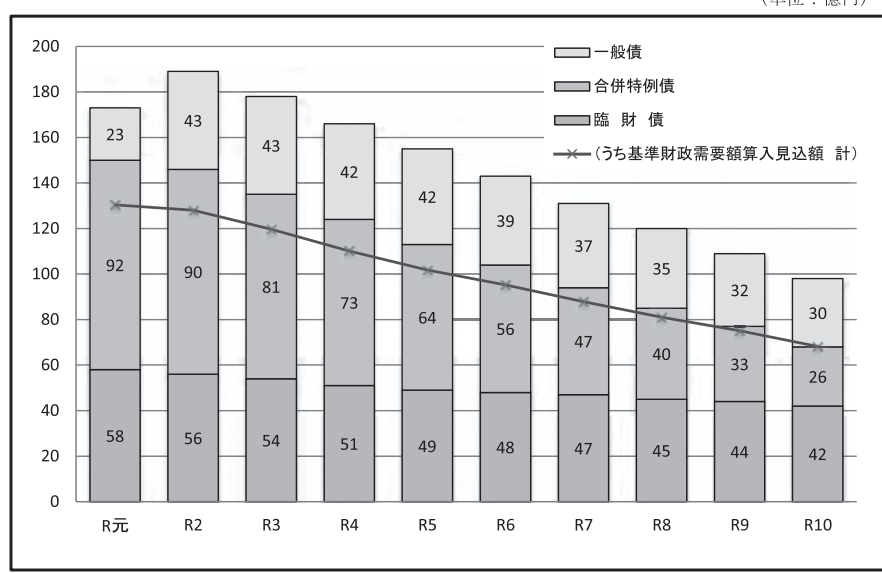
答 町職員は4つの係に別れているが、突発的な業務が発生した場合には、年度内にコロナで影響を受けた方を含め、募集による雇用ができる環境は整うかもしれない。来年度の新規採用については、退職等を精査し、検討する。各施設の次の安全対策として、国庫補助の新型コロナウイルスウイルス感染防止支援事業において、図書館では、個人利用型の椅子に置き換える対策や、屋内社会体育施設では、大型扇風機を導入して安全対策強化を行うようにしている。

問 本町の一般会計当初予算は158億8537万9千円であり、合併特例債および臨時財政対策債の償還計画について尋ねる。

答 償還計画については、グラフを参照していただきたい。国は国債発行により財源を確保し、新型コロナウイルス対策で令和2年度の新規国債発行額は90兆円を超えており、コロナ禍で税収等の減収等が見込まれ、国の財政状況も厳しいものになると思われる。世代間負担が偏



○地方債残高の推移見込



らないように、必要に応じた起債の有効活用により、健全な財政運営を行ってきたい。

問 町財政計画における地方債償還計画について

答 必要に応じた起債の有効活用により健全な財政運営を行いたい

問 指定除外をされていた4自治体は、大阪府泉佐野市・静岡県高野町・みやき町

答 平成30年度は168億円という寄附を集め、町内の整備は著しく進展した中、昨年6月からはふるさと納税制度から除外されていたが7月から受付を再開した。また、今年度は「企業版ふるさと納税」も始まったが、現在の状況について尋ねる。

ふるさと寄附金の状況について

岡県小山町・和歌山県高野町・みやき町

問 平成30年度は168億円という寄附を集め、町内の整備は著しく進展した中、昨年6月からはふるさと納税制度から除外されていたが7月から受付を再開した。また、今年度は「企業版ふるさと納税」も始まったが、現在の状況について尋ねる。

状況について

指定除外をされていた4自治体は、大阪府泉佐野市・静岡県高野町・みやき町

答 今年1月に「女子サッカーのまち」を宣言。その後、海堀あゆみ氏を「スポーツ政策ディレクター」として委嘱。4月にみやきスポーツコミッションを立ち上げ、スポーツを通じた町づくりを展開している。人工芝グラウンドは、場所等これから検討を重ね、財源はスポーツ振興くじ助成金などを活用し、今後、皆さまのご意見を聞きながら事業の推進を図っていきたい。

今年1月に「女子サッカーのまち」を宣言。その後、海堀あゆみ氏を「スポーツ政策ディレクター」として委嘱。4月にみやきスポーツコミッションを立ち上げ、スポーツを通じた町づくりを展開している。人工芝グラウンドは、場所等これから検討を重ね、財源はスポーツ振興くじ助成金などを活用し、今後、皆さまのご意見を聞きながら事業の推進を図っていきたい。

問 町内の人工芝グラウンドの整備について

答 町内の人工芝グラウンドの整備は、その後どうなっているのか尋ねる。



中尾 純子 議員



新しい生活様式の基本です

問 新型コロナウイルスが発生。国は新しい生活様式として密閉・密集・密接の回避を提唱。学校内で子ども達を守るために、手洗い・マスクそして横の友達とは離れて座るなど。そこで質問、教室の面積と人数の多い学級は何人なのか。

問 新しい生活様式、これはコロナウ

答 16〜20人程度と考えている。

問 みやき町の学級は、標準定数40人で、すべて少人数学級といえる。しかし、3密を避けるために2m間を空けたら何人になるのか。

答 町内の小・中学校の標準的な教室の広さは、小学校で縦9m、横7m。中学校では縦9m、横が8mとなっている。また、一番多い学級は36人である。

答 少人数学級の導

イルスだけではなくこれからもさまざまなウイルスが発生すると考える。40人定数では子ども達を守れない。また、GIGAスクールといったタブレットを活用した学習ができるようになる。便利にはなるだろうが、先生方の負担は大きいと考える。学級の人数は少ない方が教えやすい。標準定数を30人とすれば、31人は2学級になる。さまざまな予算を使って独自の少人数学級を作ってほしい。

問 教室を増やすと

教職員増とスクールサポートスタッフの要請は

入については、県独自の予算措置によって教員を確保したり加配教員を活用し、小・中学校の全学年で35人以下の少人数学級ができるようになってきている。9月8日に開催された政府の教育再生実行会議の中間答申によると少人数学級を令和時代のスタンダードとして、令和3年度からの段階的な導入を検討すると述べられている。

いうことは、教員も増やすことになる。みやき町は事実上、少人数学級になっているが、30人学級にするには教員が足りない。今コロナウイルスで教員の仕事が増えている。スクールサポートスタッフを他の市町は県に要請している。放課後の学校内の消毒などスクールサポートス



授業風景

答 町が雇用した教員を少人数学級の担任として配置することは難しいと考えている。加配という制度があるため加配教員を要望していく。スクールサポートスタッフの配置は、教員の業務を支援し、教員が一層児童・生徒への指導や教材研究等に注力でき、また、新型コロナウイルス感染症対策の強化に伴い、純増した業務をサポートするためである。国や県の補助金を活用できないか県と協議し、令和3年度当初予算化を目指す。

スタッフの方がいることで大変助かる。スクールサポートスタッフを要請する。



答

問

国・県の教育行政を注視し、少人数指導や少人数学級の充実に県教委と十分に連携していく

30人学級を求める



平野 達矢 議員



問

現下の財政状況判断と今後の中長期財政運営の在り方を問う

答

行政改革を行いながら現在のサービスも維持できる行財政運営を行う

問 本町の行政運営は町税等の地方税等と国からの地方交付税で成り立っている。国民のすべてに標準的な行政サービスの提供維持保障のため、基準財政需要額が算定され税収等の基準財政収入額との差額が、国から町へ地方交付税として交付され町の財政が成り立っている。合併後15年、旧町の平準化など合併特例債を利用し事業推進を進めてきたが、今年より一本算定（三町分が一町分）になり、地方交付税の削減が現実のものとなっ

答 ①今年度の普通交付税の額については対前年4・8%増となっており、算定の基礎となる需要額については4%増、収入額については3%増となっている。増額の主な原因は需

要額の算定経費で地域社会再生事業費の新設に伴う皆増、社会福祉費、教育費、合併特例債償還費などが増となっている。新設皆増分は、人口減少率、高齢者人口比率、生産年齢人口減少率などを用的に都市部より増し算定されている。今後、より経費を要する必要があるところに対して需要額が加算されると考える。

②今後10年間は町民の安全・安心の確保や利便性の向上を図る住民サービスの基

礎づくりの期間ととらえ、人口減少対策など定住促進策とともに、みやぎ町独自の施策を継続して展開しながら、合併特例債活用期間中に大きく膨らんだ予算規模を適正規模に戻すことを念頭に、監査委員からの数年後の財政悪化の指摘も肝に銘じ、収支状況の改善に向け、町民に対する受益者負担の適正化や税の収納対策など財源確保に努め、すべての事業の必要性、有効性の検証と限られた財源の効果的な活用を図りつつ、歳入に見合っ

た財政構造への転換と、長期の安定した財政運営ができるよう努めていく。

令和3年度 予算編成基本方針

問 令和3年度の予算編成時期になって来た。次の4点について伺う。

①国への来年度概算要求時期である。特筆すべき施策、事業等要求概要を伺う。

②社会経済の情勢と予算編成の関係。

③②から見た地方財政全体の動向から町の予算編成の姿勢。

④歳入歳出均衡策は。

計画なし。

②社会情勢の情報収集、□□ナの影響、国・県の方針を把握しながら、令和2年度同様、予算編成方針留意事項をまとめ原課へ通知したい。

③本年7月17日閣議決定された国の経済財政運営と改革の基本方針2020、国の概算要求の基本的な方針等により、予算編成の方針を策定する。

④歳入では新たな補助金等の情報収集、特定財源の確保、歳出では全事業の見直しをし、将来を見据えた健全財政運営に向け、歳入歳出の均衡を図っていきたい。

答 ①国の概算要求期限が9月30日で基本的には前年同額、現時点で大型事業等



大石 安弘 議員

問

町内の災害状況と防災対策について

答

崩落箇所の早期復旧に努め
トイレ使用不可時には緊急対応を図る



前配布を実施する。

コロナキットの購入について

医療メーカーに問い合わせたところ、医療機器という回答で医師が常駐しない本町においてはこの検査キットを用いて検査をすることはできない。

できないものか。

取り扱いが医療機関のみであるなら致し方ない。町内の身近な医療機関でいつでも検査ができる環境づくりを望む。

マイナポイント取得について

マイナポイント制度は総務省が実施する消費活性化政策、ポイントプログラムであり、マイナンバーカードの普及促進につなげるため

のプログラムでもある。マイナンバーカードを取得している人、新たに取得した人に5千ポイントを付与する制度であり、そのことを知らないでいると損をすることになる。ただ、手続きが厄介なため、高齢者には懇切丁寧な支援を望む。

本町のマイナンバーカードの交付枚数は7月末現在、3749枚で取得率は14.59%。マイナポイント事業費補助金を活用し、折込チラシの配布やポスター、ステッカー等の広報グッズ等を設置し普及に努める。また、窓口対応では、支援員を配置し分かりやすい住民への支援を行っている。

問 近年、日本中で大規模災害が発生している。町内でも、線状降水帯の影響で、河川法面の崩落、道路の冠水、水位の上昇によりトイレが使えない等の被害が発生しているとのことだが、町内の被害状況や住民の要望について質問する。

答 昨年と今年の豪雨による被害は、建設課が管理する道路、水路の法面崩落や土砂堆積が23カ所、県管理の河川の護岸崩落が23カ所。道路冠水は、三根校区、北茂安校区南部



増水した筑後川

問 トイレが使えない等の苦情やポンプ

で発生。通行止めの規制やトイレが流せない等の苦情、地区内の水を強制排水してほしい等の要望があっている。

答 今年度中に、浄化センターの処理能力を拡大し被害防止に努める。また、

心急ぐではあるが、簡易タイプの災害用トイレセットを希望される住民には事

問 世界中で新型コロナウイルス感染症が発生し、直近では2800万人の感染者が発生。うち死者数も百万人に迫ろうとしている。一刻も早く終息をと願っている中、鳥栖市の医療薬品メーカーが検査キットを販売との新聞記事があった。ぜひ町で解析装置スマートフォン購入および検査キットを購入し希望者にいち早く結果を知らせるサービスは



宮原 宏典 議員



問

こすもす館周辺農地は豪雨対策に調整池が急務だ
大字東尾江口地区区長より雨水対策に調整池の要望書が

答

施設整備を兼ねた治水対策のあり方について、
議会終了後財政的支援措置等を早急に検討

型調整池の建設が急務である。

問 こすもす館周辺農地は大学用地として取得を計画され土地改良区暗渠排水事業は今年で終了、6年の歳月が経つが地権者に状況等を報告されているのか。

答 少ししているなか、無理して人口を増やさなくても良い。三根地区の定住対策には賛成をしたが、将来の町の財政を考慮し住宅建設は民間に任せるべきだ。

問 近年異常気象による豪雨はもはや常襲化しており、豪雨災害に対しこすもす館周辺農地開発に西尾、東尾、江口地区等の区長連名で、雨

水対策として調整池建設の要望書が提出されている。江口地区住民からは新聞投稿にも切実な思いでポンプの大型化の要望があっている。大

答 かねてからこすもす館周辺は前川流末が途絶えており、現在、土地改良整備施工された幹線水路に流入しているが、こすもす館周辺から江口地区に大きな影響を及ぼしているため、協議会を立ち上

問 大型調整池で町民の安全安心を与える事が第一だ。調整池は町長が目指すスポーツグラウンドとしてサッカーやラグビー、その他運動公園としても整備することは費用対効果としての価値ある事業と思うが。

答 周辺の農地の所有者の方には事業へのご協力をいただき、暗渠排水を辞退されている。責任は果たさなければと思っている。

問 こすもす館周辺開発は、PFI手法による集合住宅整備構想ということだが現在全国的に人口減

答 当初の構想の中では医療系大学や定住促進に取り組んでいたが、状況が大きく変化している。定住促進については民間の住宅整備により、人口減少に歯止めが掛かっている。無理してここに町主導で定住促進住宅を建てる状況ではない。



こすもす館周辺



豪雨により冠水した中津隈市原線(一軒屋交差点西)

答 こすもす館周辺に住宅を整備すると調整機能が著しく損なわれる。調整機能を持たせるような、スポーツ施設の整備をとの提案について早速担当部署と協議し、国や県等に支援をいただける方向で調整に入っていくたいと思っている。

秋の実り

今年のコメの作況指数は全国では「平年並み」の101、佐賀県産米については93の「不良」と発表され、地元に厳しい数字となりました（9/15時点）。原因は長梅雨による低温と日照不足とのこと。

しかし、本町の「田」では見事に黄金色に色づいた稲穂が秋の陽光に映え農家の皆さまの丹精が偲ばれます。稲刈りが無事終了することを願っています。



企業誘致Ⅰ 大電(株)新工場落成

「大電(株)」の町内2カ所目の工場が中原工業団地に進出、操業を開始しました。ロボット用ケーブルの製造を事業内容に、5年後には、床面積も倍以上に広げ、従業員数も当初の25人から70人（地元25人）に増員の予定です。

町の産業振興や地域活性化の原動力として期待を集めています。



企業誘致Ⅱ (株)かねは (株)せんちゃんフーズ

中原公園西側用地に、新工場が建設中です。

企業名	(株)かねは（本社）福岡市 (株)せんちゃんフーズ（本社）みやき町
事業内容	○辛子明太子製造販売 ○パスタレストラン ○海産物販売
操業開始	令和3年4月1日（予定）
雇用計画	60名（当初）
進出地区	大字原古賀（西寒水区）

パスタレストランや海産物直売所も併設とのことでオープンが楽しみです。



メディカルコミュニティ

令和3年6月オープンを目指し、メディカルコミュニティみやきが建設中です。「健康長寿のまち」は私たち町民の願いです。

住み慣れた町で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるように、健康づくりの拠点としてのこの施設を、皆さまに利用していただきたいと思います。おとなも子どもも笑顔で元気いっぱいの明るい町を目指してまいります。



編集後記

インフルエンザ予防接種の一部助成が開始されました。子どもたちや高齢者の方は特にこの予防接種を受けて下さい。今年はコロナが発生し、いつ収束するかわかりません。3密という言葉まで生まれています。大事にならないよう新しい生活様式でお互いを守りましょう。（中）



彼岸花(黄色)

◎広報編集委員会

委員長 松信 彰文
副委員長 目野さとみ
委員 園田 邦広
委員 古賀 邦通
委員 中尾 純子
委員 田上 幸男

発行／佐賀県みやき町議会 編集／議会広報編集委員会

〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀 1043 TEL 0942-94-5728